

令和7年度 横堤中学校中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様に説明責任を果たすことが重要であると考え、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、学校が各調査の結果や各調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、各調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにし、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 「全国学力・学習状況調査」の調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への学習指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

1 全国学力・学習状況調査

※中学校理科はICT端末等を用いた、文部科学省CBTシステム（MEXCBT）によるオンライン方式（以下、「CBT」【=Computer Based Testing】とする）で実施。

学年		生徒数 (人)	平均正答率(%)		平均無解答率(%)	
			国語	数学	国語	数学
3 年	学校	74	58	52	7.6	8.9
	大阪市	—	52	46	6.8	11.2
4月17日	全国	—	54.3	48.3	6.7	10.6

	平均IRTスコア
理科	497
学校	497
大阪市	489
全国	503

※IRTとは、国際的な学力調査等で採用されているテスト理論です。

この理論を使うと、異なる問題から構成される試験・調査の結果を、同じものさし（尺度）で比較することができます。

※IRTスコアとはIRTに基づいて各設問の正誤パターンの状況から学力を推定し、500を基準にした得点で表すものです。

調査結果から

【成果と課題】

○全国学力・学習状況調査結果

- ・調査した教科のうち、国語、数学については平均正答率が全国平均を上回っている。
教科平均正答率(学校/対大阪市比/対全国比)
国語(58/1.12/1.07) 数学(52/1.13/1.08) 理科(497/1.02/0.99)※理科は平均IRTスコア
- ・教科によっては平均無解答率が全国および、大阪府平均を上回っていることから、**問題を最後まで取り組んでいない**状況が伺える。

〈国語〉

- ・平均正答率は、**全国平均を超えている**。(対全国比 **1.07**)
- ・「話すこと」「書くこと」の領域において、平均正答率は全国平均を超えている。
- ・「読むこと」の領域においては、平均正答率が全国・大阪府平均を下回っている。
→「**読解力**」に課題がみられる。
- ・全国、大阪府に比べて無解答であった問題が多く、特に「**物語(文書)を読み取る問い**」に対して無解答が多く、正答率も低くなっている。

〈数学〉

- ・平均正答率は、**全国平均を超えている**。(対全国比 **1.08**)
- ・「図形」「関数」の領域において、平均正答率は全国平均を超えている。
- ・「データの活用」の領域においては、平均正答率が全国平均を下回っている。
- ・無解答であった問題は全国平均よりも少ないが、無解答の多い問題については正答率も低くなっている。
→「素数」「確率」

〈理科〉

- ・平均正答率は大阪府を超えているが、全国平均からは0.01ポイント下回っている。(対全国比 **0.99**)
- ・IRTバンドからも分かるように、上位層のは多いものの下位層も多く、**学力の2極化**が見られる。
- ・全国に比べて無解答であった問題が多い。

【今後に向けて】

- ・生徒質問紙の「朝食を毎朝食べていますか」において、肯定的な回答が全国平均から**1.6ポイント下回っている**ことから、生徒の生活習慣の改善について取り組んでいく必要がある。
- ・生徒質問紙の「読書が好きですか」において、肯定的な回答が全国平均から**9.6ポイント(大阪府平均から6.0ポイント)下回っている**ことから、今後は読書活動にも力を入れ、読解力向上に取り組んでいく必要がある。
- ・教科、領域によって全国に比べて無解答であった問題が多いことからも、あきらめずに最後まで取り組む姿勢を身につけることが必要である。
- ・各種アンケート結果から「生徒の自尊感情・自己肯定感」の項目が高い。これは、**生徒と教職員の信頼関係が構築されている結果**と考えられる。引き続き、本物・一流に触れ、将来の夢を抱く取組（横堤Dream Project）を実施していくことで、進路選択や目標設定のきっかけとして、生徒の自尊感情・自己肯定感の向上を図っていく。

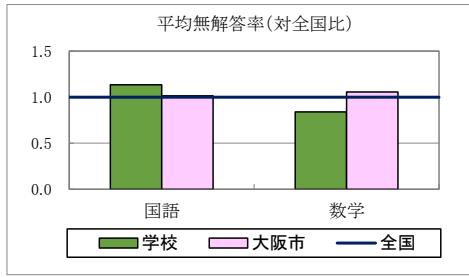
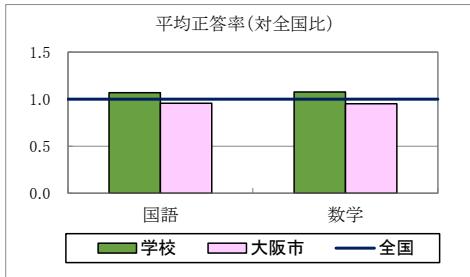
令和7年度 横堤中学校中学校のあゆみ
—結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

全国学力・学習状況調査 教科に関する調査より

【全 体】

	平均正答率(%)	
	国語	数学
学校	58	52
大阪市	52	46
全国	54.3	48.3

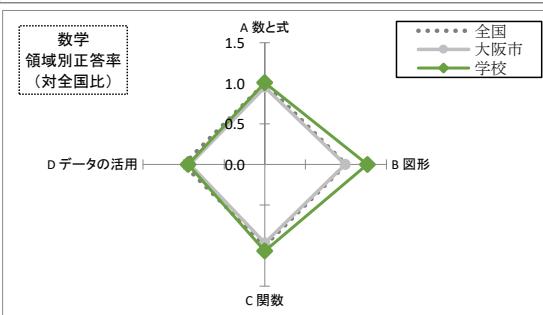
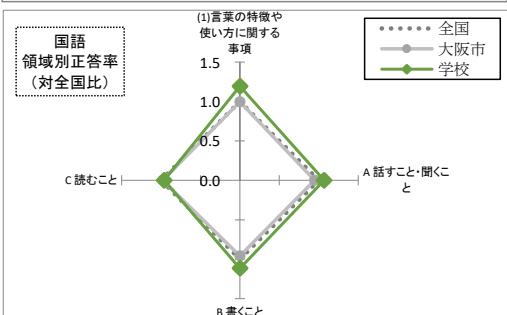
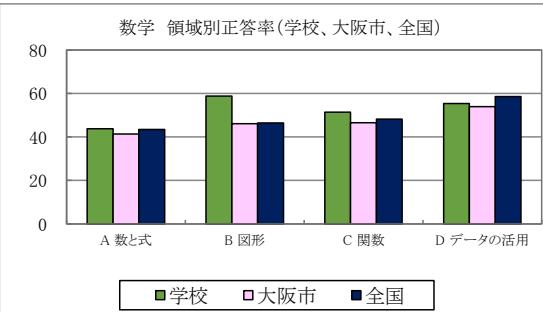
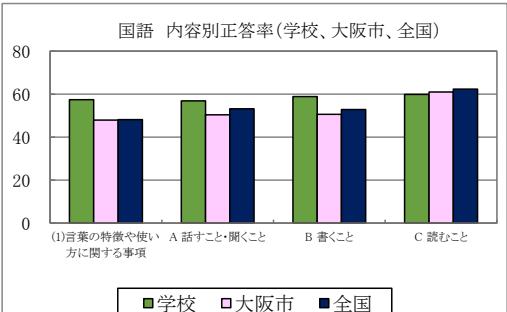
平均無解答率(%)	
国語	数学
7.6	8.9
6.8	11.2
6.7	10.6



【国 語】

学習指導要領の内容	対象設問数(問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方にに関する事項	2	57.4	47.9	48.1
(2)情報の扱い方にに関する事項	0			
(3)我が国の言語文化に関する事項	0			
A 話すこと・聞くこと	4	56.8	50.4	53.2
B 書くこと	5	58.9	50.6	52.8
C 読むこと	3	59.9	61.0	62.3

学習指導要領の領域	対象設問数(問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
A 数と式	5	43.8	41.4	43.5
B 図形	4	58.8	46.1	46.5
C 関数	3	51.4	46.6	48.2
D データの活用	3	55.4	54.0	58.6

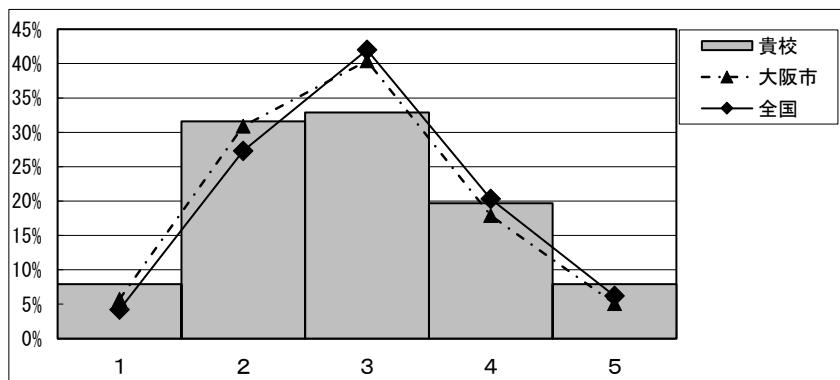
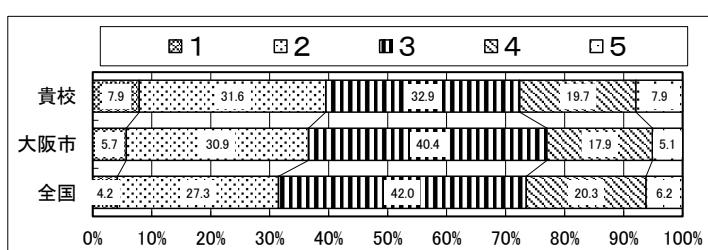


令和7年度 横堤中学校中学校のあゆみ
—結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

全国学力・学習状況調査 教科に関する調査より

【理 科】

	平均IRTスコア
学校	497
大阪市	489
全国	503



令和7年度 横堤中学校中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

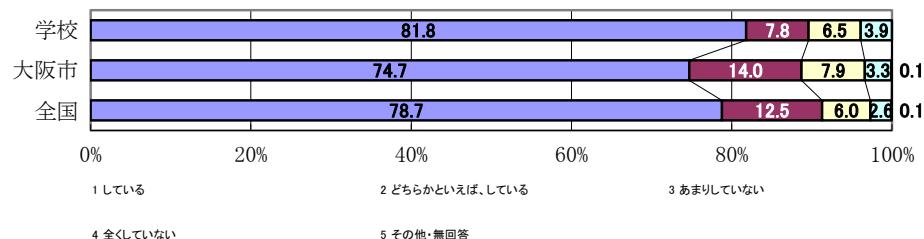
生徒質問より

■ 1 ■ 2 □ 3 □ 4 □ 5 ■ 6 ■ 7 ■ 8

質問番号
質問事項

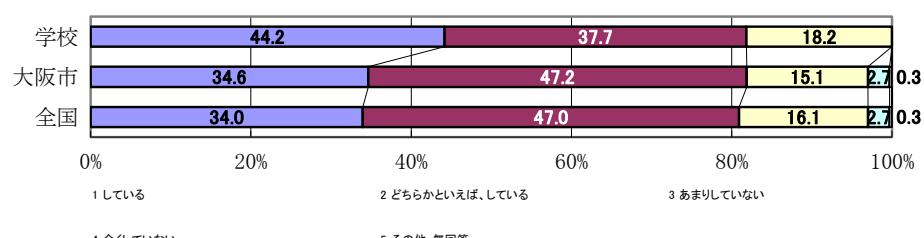
1

朝食を毎日食べていますか



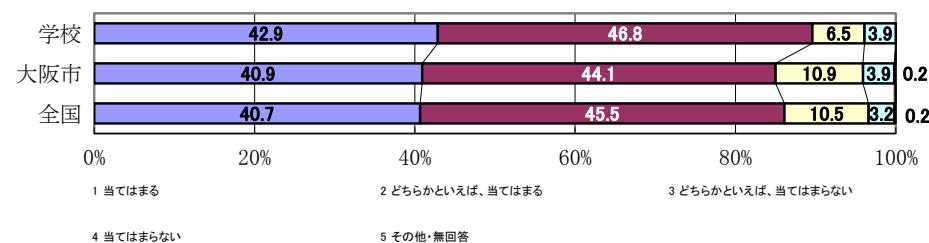
2

毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか



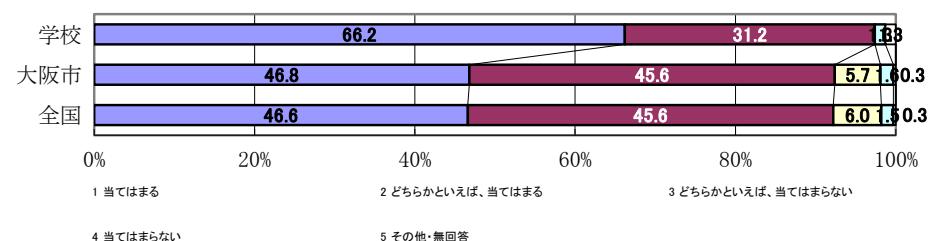
5

自分には、よいところがあると思いますか



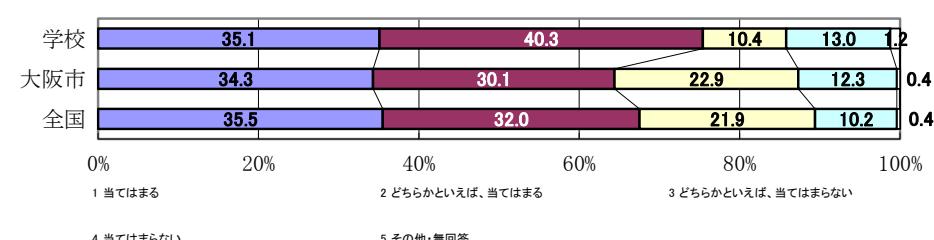
6

先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか



7

将来の夢や目標を持っていますか



令和7年度 横堤中学校中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

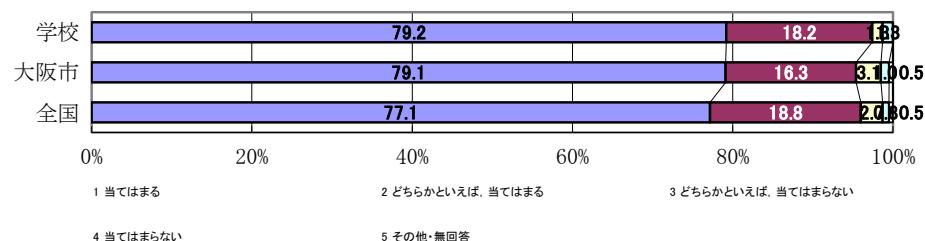
生徒質問より

■ 1 ■ 2 □ 3 □ 4 □ 5 ■ 6 ■ 7 ■ 8

質問番号
質問事項

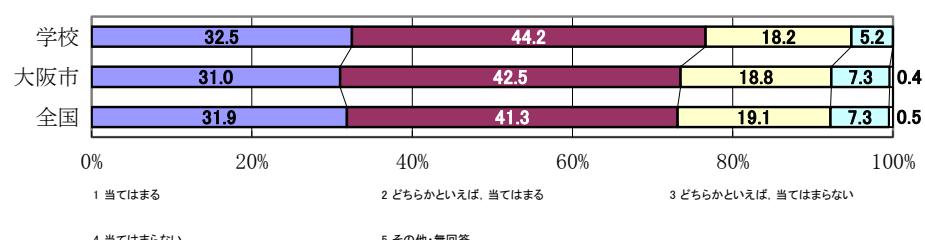
9

いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか



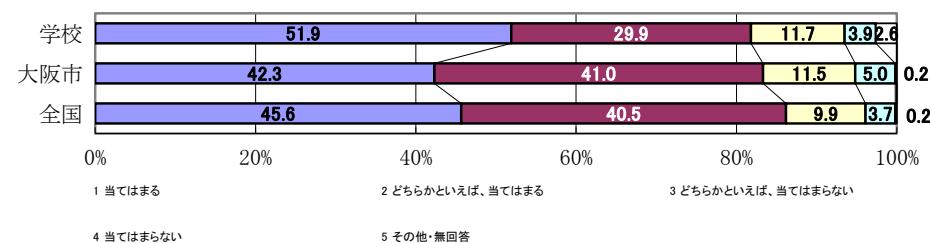
10

困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか



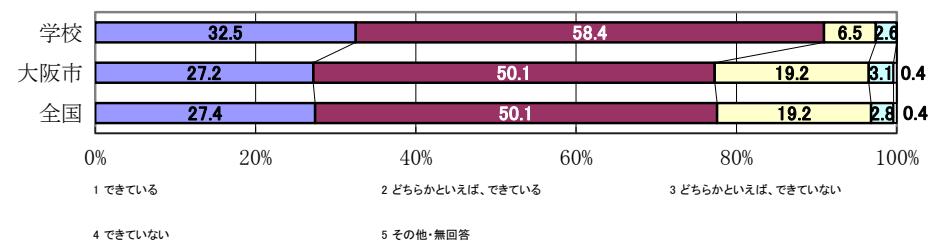
12

学校に行くのは楽しいと思いますか



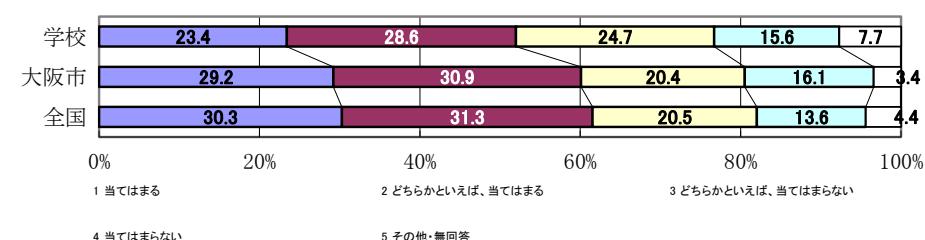
16

分からぬことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか



24

読書は好きですか



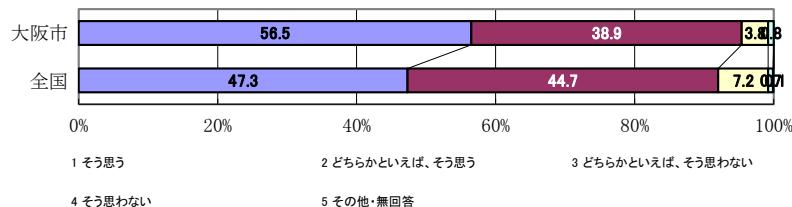
令和7年度 横堤中学校中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

学校質問より

□1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8 ■9 ■10

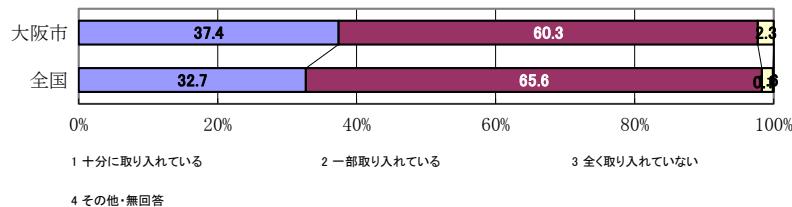
質問番号
質問事項
8
調査対象学年の生徒は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか

学校 「そう思う」を選択



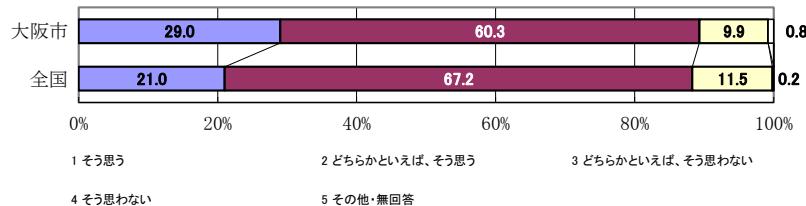
13
ICTを活用した校務の効率化(事務の軽減)の優良事例を十分に取り入れていますか

学校 「十分に取り入れている」を選択



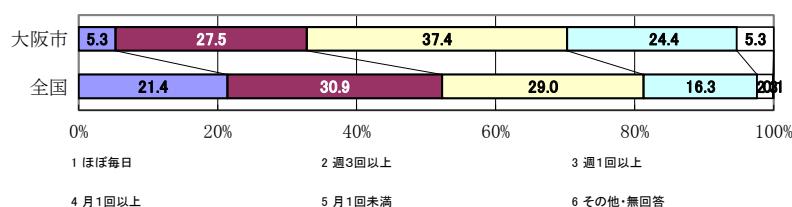
25
調査対象学年の生徒は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思いますか

学校 「そう思う」を選択



60
調査対象学年の生徒が自分の考えをまとめ、発表・表現する場面では、生徒一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用させていますか

学校 「週3回以上」を選択



76
地域学校協働活動の仕組みを生かして、保護者や地域住民との協働による活動を行いましたか

学校 「どちらかといえば、行った」を選択

